

後期基本計画 令和元年度 基本施策方針評価書

政 策 : 06 次代を担う人材の育成と、持続可能な行財政経営を進める部門

基本施策 : 06 納税しやすい環境の整備と確実な税財源の確保

主管課長職・氏名	収納課長 小笠原 直樹
関係課長職・氏名	税務課長 藤島 紀子 保険年金課長 田沼 政司

1. 基本施策の令和元年度までの実現状況を明らかにする

(1) 基本施策が4年間でめざす姿

	自主財源である市税の納期内納付を定着させるために、口座振替やコンビニ収納などの活用による既存納税環境の安定運用と、クレジット収納をはじめとした多様化する納税手段に対するニーズへの対応を図り、納期内納付が困難な納税者に対する相談体制の確立と適正かつ速やかな滞納処分により税の公平性を担保しながら、確実な税財源の確保を目指します。	
--	---	--

(2) 基本施策目標値の達成状況

No	この基本施策に関わる基本施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値				目標値	進捗状況
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和4年度	進捗率(%)
1	暮らし 一般税の収納率 単位 %	98.2	97.8	97.8	97.8	97.8	97.8	A
			98.3	-	-	-	-	△25.0
2	暮らし 目的税の収納率 単位 %	88.5	86.1	86.1	86.1	86.1	86.1	A
			89.5	-	-	-	-	△41.7
3	幸福 滝沢市で幸せに暮らしている人の割合 単位 %	58.8	63	67	71	75	75	C
			65.4	-	-	-	-	40.7

(3) 基本施策を構成する施策及び目標値の達成状況

No	施策名 施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値				目標値	進捗状況
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和4年度	進捗率(%)
1	暮らし 06060100 安定した歳入の確保 納期内納付の割合 単位 %	92.7	90.2	90.2	90.2	90.2	90.2	C
			92.4	-	-	-	-	12.0
2	暮らし 06060200 税の公平性と信頼の担保 一般税の収納率 単位 %	98.2	97.8	97.8	97.8	97.8	97.8	A
			98.3	-	-	-	-	△25.0
3	暮らし 06060200 税の公平性と信頼の担保 目的税の収納率 単位 %	88.5	86.1	86.1	86.1	86.1	86.1	A
			89.5	-	-	-	-	△41.7
	単位							
	単位							

後期基本計画 令和元年度 基本施策方針評価書

政 策：06 次代を担う人材の育成と、持続可能な行財政経営を進める部門

基本施策：06 納税しやすい環境の整備と確実な税財源の確保

主管課長職・氏名	収納課長 小笠原 直樹
関係課長職・氏名	税務課長 藤島 紀子 保険年金課長 田沼 政司

2. 基本施策の実現に向けての令和元年度までの取り組み状況を分析する

(1) 基本施策目標の達成（実現）に向けた計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況

A	達成した
<p>自主財源である市税の確保のため、クレジット収納等の安定運用を図るとともに、徹底した調査に基づき滞納処分を強化したことにより、一般税、目的税ともに収納率が向上しました。</p>	

(2) 基本施策内の取り組みと方針のうち、令和元年度の重点課題の達成（実現）状況

A	達成した
<p>【重点課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・納税環境について、さらなる利便性の向上に取り組んでまいります。 ・徹底した調査に基づく滞納処分を行うとともに、執行停止にも力を入れ取り組んでまいります。 <p>【重点課題に対する達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クレジット収納業務の安定を図るとともに、クレジット収納等にかかる情報収集に努めました。 ・催告業務や処分業務の見直しを実施し、調査を強化しながら執行停止を実施しました。 	

3. 基本施策の実現に向けての令和元年度実施後での変化を認識する

(1) 基本施策の実現に影響する社会環境変化

B	社会環境変化あり
<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症拡大等による経済への影響 ・少子高齢化による生産年齢人口の減少 ・核家族化による老々介護世帯の金銭負担増 	

(2) 政策との関連性から基本施策の見直し

A	必要なし
<p>政策達成のため、引き続き同一内容の基本施策の実施が必須であるため、見直しの必要はありません。</p>	

4. 基本施策の実現に向けての今後の取り組みと方向性を明らかにする

(1) 令和 3年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
<p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・納期内納付の定着化を推進するとともに、内部収納業務を含めた業務改善に取り組んでまいります。 ・滞納処分を進めるとともに、納付が見込めない事例に対しては執行停止を検討してまいります。 <p>【引継課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・納税環境について、さらなる利便性の向上に取り組んでまいります。 ・徹底した調査に基づく滞納処分を行うとともに、執行停止にも力を入れて取り組んでまいります。 	

